

ME-07-11

環境活動レポート

(期間2014年5月～2015年4月)



作成日 2015年7月25日

有限会社 丸保商店

有限会社丸保商店環境方針

企業理念

有限会社丸保商店は、廃棄物の収集運搬及び処分を通して、地球の環境保全に貢献するとともに循環型社会の形成にお役立ちする為に継続的な環境改善活動を進めていきます。また、環境関連法規等を遵守いたします。

- 1、受託する産業廃棄物の再資源化を促進し最終処分量の低減に努める。
- 2、エコドライブによる二酸化炭素の低減に努める。
- 3、水道使用量の削減に努める。
- 4、電気使用量の削減に努める。
- 5、会社周辺の清掃を実施し地域の環境保全に協力する。
- 6、グリーン購入を推進し環境保全に貢献する。

社内の要所に環境方針を掲示して、全従業員にエコアクション21環境経営システムを徹底します。

2010年7月2日 作成
2013年9月1日 改定

有限会社丸保商店

代表取締役 伊藤憲幸

1.事業社名及び氏名

有限会社 丸保商店

代表取締役 伊藤憲幸

2.所在地

本社工場	東京都足立区竹の塚二丁目32番17号
神明南リサイクルセンター(RC)	東京都足立区神明南一丁目14番23号
資材置場(無人)	埼玉県川口市大字安行吉蔵中道東12他
駐車場	東京都足立区竹ノ塚三丁目14番7号
駐車場	東京都足立区竹ノ塚三丁目17番2号
駐車場	東京都足立区保塚町2番3号
駐車場	東京都足立区南花畑三丁目33番19号

3.環境管理責任者及び連絡先

代表取締役 伊藤憲幸

電話 03-3883-4649 e-mail itou@maruho-s.com

4.事業活動の概要

産業廃棄物収集運搬(積替え・保管を含む)

産業廃棄物処分(中間処理) 本社工場 : 切断圧縮、切断

神明南RC : 破碎、切断

5.事業の規模

法人設立年月日 昭和63年12月15日

資本金 7,000,000円

従業員 10人

敷地面積 本社工場 : 172.8㎡
神明南RC : 221.24㎡

廃棄物処理量(平成26年5月~平成27年4月)

収集運搬量 2,132.84 t

中間処理量 2,141.25 t

売上高(平成26年度) 125,000,000円

6. 対象範囲

全組織・全活動を対象とする。

(神明南RCは平成25年度より稼働開始。平成29年頃、対象範囲に登録予定)

7. 組織図 環境経営システム推進実施体制



	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任。 ・環境経営システムの実施に必要な事項を準備。 ・環境管理責任者を任命。 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知。 ・環境目標・環境活動計画書を承認。 ・代表者による全体の評価と見直しを実施。 ・環境活動レポートの承認。
環境管理責任者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理。 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認。 ・環境目標・環境活動計画書を確認。 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告。 ・環境活動レポートの確認。 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施。 ・環境関連法規等の取りまとめ票の作成。 ・環境関連法規等の取りまとめ票に基づく遵守評価の実施。 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐。 ・E A 2 1 推進事務局。 ・環境活動レポートの作成、公開。 ・環境活動の実績集計。 ・環境活動計画書原案の作成。
2階事務所責任者 （取締役伊藤清子）	<ul style="list-style-type: none"> ・2階事務所兼任居における環境活動の一切の権限。
各担当責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当部門における環境経営システムの実施。 ・各担当部門における環境方針の周知。 ・各担当部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・各担当部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚。 ・決められたことを守り、自主的に環境活動へ参加。

8. 許認可取得状況

許可項目			産業廃棄物の種類																
許可を受けている 都県・政令市	許可番号	許可年月日	金属くず	ガラス陶磁器	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	がれき類	ゴムくず	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	動植物性残さ	銻さい	ばいじん	
		許可の有効期限																	
東京都処分（中間処理：切断圧縮、切断）	13-20-024825	平成27年6月23日	○	○	○	○	○	○											
本社工場 施設所在地：東京都足立区竹の塚二丁目32番17号																			
東京都処分（中間処理：破碎、切断）	13-20-024825	平成32年6月22日	○	○	○	○	○	○											
神明南RC 施設所在地：東京都足立区神明南一丁目14番23号																			
東京都収集運搬（保管・積み替え含む）	13-10-024825	平成26年12月15日	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
本社工場 施設所在地：東京都足立区竹の塚二丁目32番17号																			
東京都収集運搬（保管・積み替え含む）	13-10-024825	平成31年12月14日	●	●	●	○	○	○	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○
神明南RC 施設所在地：東京都足立区神明南一丁目14番23号																			
千葉県収集運搬	01200024825	平成23年8月25日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成28年8月19日																	
埼玉県収集運搬	01101024825	平成26年12月13日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成31年12月12日																	
神奈川県収集運搬	01403024825	平成23年12月21日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成28年12月15日																	
茨城県収集運搬	00801024825	平成24年9月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年7月31日																	
群馬県収集運搬	01000024825	平成22年9月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成27年9月15日																	
栃木県収集運搬	00900024825	平成22年9月2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成27年9月1日																	
廃棄物再生事業者登録	東京都 第144号	平成9年12月12日	○																
		期限無し																	

※ ●は「保管・積み替え」の産業廃棄物の種類である。



9. 施設の状況等

中間処理施設（本社工場）

処理方法	廃棄物の種類	処理能力	
		単独	混合
切断圧縮	廃プラスチック類	4.1 t/日	5.8 t/日
	金属くず	8.5 t/日	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.3 t/日	
	紙くず	6.3 t/日	5.1 t/日
	木くず	3.1 t/日	
	繊維くず	5.8 t/日	
切断	廃プラスチック類	1.0 t/日	*****
	木くず	0.3 t/日	
	金属くず	18.4 t/日	

中間処理施設（神明南リサイクルセンター）

処理方法	廃棄物の種類	処理能力	
		単独	混合
破碎	廃プラスチック類	3.3 t/日	*****
	紙くず	3.0 t/日	
	木くず	4.9 t/日	
	繊維くず	1.2 t/日	
	金属くず	7.2 t/日	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.6 t/日	
破碎	がれき類	4.8 t/日	*****
切断	廃プラスチック類	1.0 t/日	*****
	木くず	0.4 t/日	
	金属くず	18.5 t/日	

積替え保管施設（本社工場）

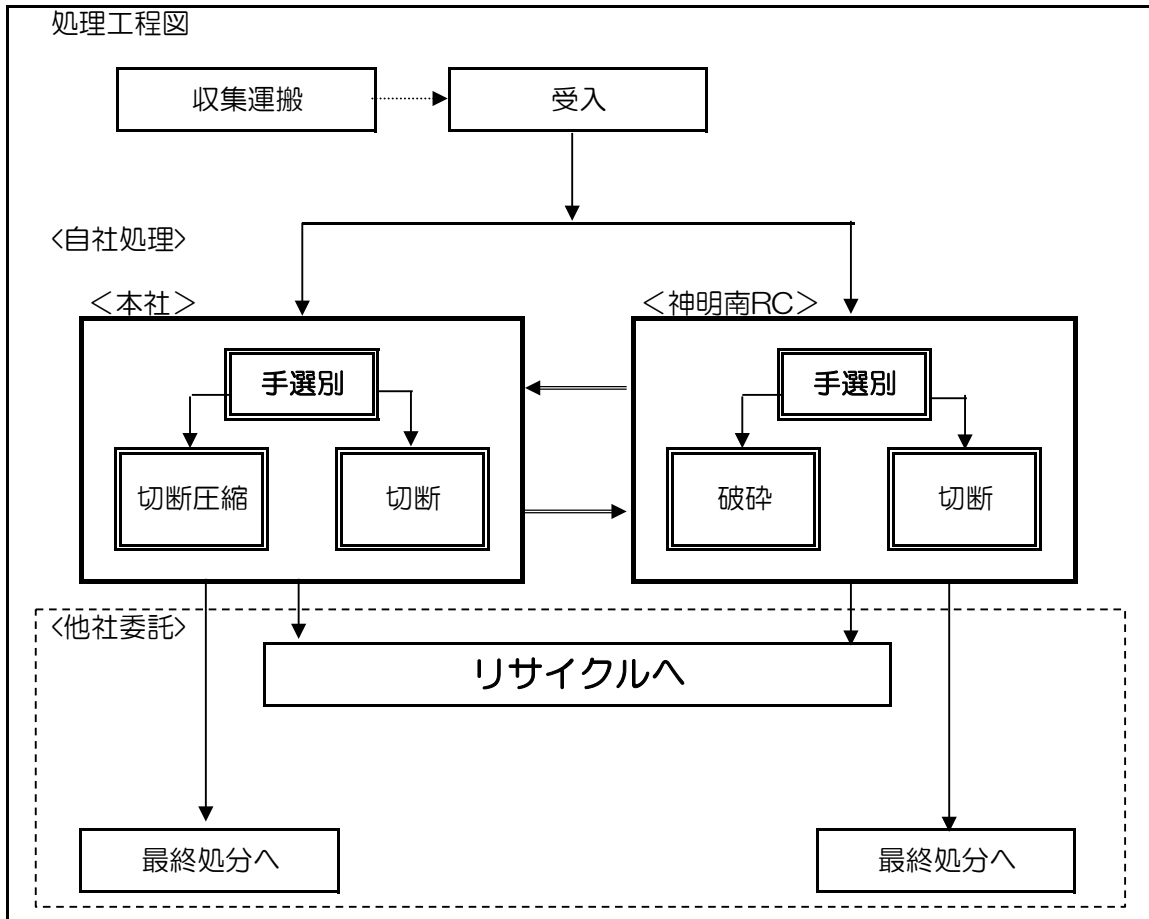
積替え保管面積	廃棄物の種類	保管量
172.8㎡	がれき類	コンテナ7台：3.36㎡
最大保管高さ：2.66m		合計保管量 3.36㎡

積替え保管施設（神明南リサイクルセンター）

積替え保管面積	廃棄物の種類	保管量
221.24㎡	廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず（廃蛍光灯及び廃電球類に限る）	200Lドラム缶 0.2㎡
	汚泥、金属くず（廃乾電池に限る）	20Lペール缶 0.02㎡
	廃油	200Lドラム缶 0.2㎡
	廃油、廃酸、廃プラスチック類、金属くず（廃塗料類に限る）	200Lドラム缶1個 18L一斗缶5個 0.29㎡
	汚泥、廃プラスチック類、金属くず（廃消火器に限る）	0.25㎡鉄箱1個 0.25㎡
	廃プラスチック類、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）	8㎡コンテナ1個 8㎡
最大保管高さ：1.45m		合計保管量 8.96㎡

運搬車両の種類と台数

運搬車両の種類	台数
2トン平ボディー	1台
2トンパワーゲート付	1台
3トン平ボディー	3台
4トンアームロール	4台
4トンクレーン付	1台



廃棄物処理料金

廃棄物の種類、数量、排出場所等により、お見積り致します。
 弊社担当伊藤までご相談ください 03-3883-4649

10. 環境目標とその実績

10.1. 2014年度

項目		単位	基準年度	2014年度		
			2009年度	実績	(目標)	(実績)
電力の削減	kwh	10137	14658	13,797	○	
二酸化炭素削減（電力）	kg-co2	4,693	6,787	6,388		
収集運搬車両の燃費向上	km/ℓ	5.77	6.00	5.92	×	
収集運搬車両の燃料使用量	ℓ	11173.79 (9か月)	14600	15841	×	
二酸化炭素総排出量	kg-co2	29499 (9か月)	38544	41573	×	
水道水の削減	m ³	327.8	50.0	34.6	○	
一般廃棄物の削減	kg	40.8 (換算)	39.20	12.50	○	
	kg/月平均	3.40	3.26	1.04	○	
受託産業廃棄物のリサイクル率向上	%	87.8	92	95.7	○	
会社前清掃	回/年	24	24	21	×	
グリーン購入	円	—	20,000	18,389	○	

※購入電力（kwh）についての二酸化炭素排出係数は0.463（kg-co2/kwh）を採用している。

10.2. 第二期中期目標

項目		単位	基準年度	2015年度	2016年度	2017年度
			2014年度	実績	(目標)	(目標)
電力の削減	kwh	9,703	9,605	9,509	9,412	
二酸化炭素削減（電力）	kg-co2	5,094	5,043	4,992	4,941	
収集運搬車両の燃費向上	km/ℓ	5.92	5.98	6.04	6.1	
収集運搬車両の燃料使用量	ℓ	15,841	15,683	15,524	15,366	
二酸化炭素総排出量	kg-co2	41,572	41,156	40,741	40,325	
水道水の削減	m ³	42.6	42.6	42.6	42.6	
一般廃棄物の削減	kg	12.50	12.38	12.25	12.13	
	kg/月平均	1.04	1.03	1.02	1.01	
受託産業廃棄物のリサイクル率向上	%	95.7	95.7	95.7	95.7	
会社前清掃	回/年	24	24	24	24	
グリーン購入	円	20,000	20,000	20,000	20,000	

※購入電力（kwh）についての二酸化炭素排出係数は0.525（kg-co2/kwh）を採用している。

11. 主要な環境活動計画の内容と評価
2014年度目標とその実績についての計画と評価

取組項目	達成状況	評価（結果と今後の方向性）
<p>電力の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 省エネシーンを活用し節電を促す 無駄な電気は消す（退室時・昼休み） 空調温度の適正化（冷房28℃前後・暖房20℃前後） 	<p>目標：14,658kwh 実績：13,797kwh （目標値比約-5.9%）</p> <p>目標：6,787kg-co2 実績：6,388kg-co2 （目標値比約+6.0%）</p>	<p>達成できた。</p> <p>取組項目が定着化したことで、省エネを実現できた。引き続き、節電を心がけていきたい。</p>
<p>収集運搬車両燃料の燃費向上</p> <ul style="list-style-type: none"> エコドライブ10のすすめの実施 各車両毎の燃費を月毎に算出 アイドリングストップ 	<p>目標：6.00km/ℓ 実績：5.92km/ℓ （目標値比約-1.4%）</p>	<p>若干ではあるが、達成できなかった。</p> <p>従業員にエコドライブの意識が定着し、目標に近づくことはできた。引き続き、燃費向上に努めたい。</p>
<p>水道水の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 節水シーンを貼り節水を促す ホースの先に散水弁を付ける 最新式の超節水節電トイレに取替 私設水道メーターを増設して個別にデータ収集 	<p>目標：42.6㎡ 実績：42.6㎡ （目標値比0%）</p>	<p>達成できた。</p> <p>私設水道メーターの増設に伴い、1階工場部分のデータを集計することができるようになったため、目標値の見直しを行った。今後は更なる従業員の意識向上を図り、節水を心がけていきたい。</p>
<p>一般廃棄物の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> コピー用紙の裏紙を使用する 廃コピー用紙のリサイクル ペットボトルはラベルを剥がし潰す エコキャップ活動に参加 	<p>目標：39.20kg 実績：12.50kg （目標値比-68%）</p>	<p>達成できた。</p> <p>目標を大幅に更新できた。</p> <p>分別ボックスを新設し、紙類やペットボトルなどをリサイクルに回したことで、一般廃棄物の排出を最小限に抑えることができた。</p> <p>日々の生活にも直結し、身近に感じられることなので従業員の意識が非常に高く、今後も継続していきたい。</p>
<p>受託産業廃棄物のリサイクル率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規リサイクル業者の開拓 リサイクルできるものの教育・周知徹底 リサイクル可能、不可能のサブル写真を作成し事務所に備える 	<p>目標：92% 実績：97.1% （目標値比+5.1%）</p>	<p>達成できた。</p> <p>従業員にリサイクルへの意識向上、リサイクル可否の見極めが浸透している。新規顧客からの受託量も増えているので、リサイクル業者を開拓しながら更なる目標を目指していきたい。</p>
<p>会社前清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> 月2回、会社周辺の一斉清掃 清掃チェックリストの作成・使用 	<p>目標：月2回以上 （実績 21回/年） （目標値比-12.5%）</p>	<p>達成できなかった。</p> <p>基準の月2回を達成できない月があったが、年間を通して21回清掃活動を行った。清掃活動は定着してきており、来年度も続けていきたい。</p>
<p>グリーン購入</p> <ul style="list-style-type: none"> エコマーク認定品の購入 グリーン購入の従業員への周知徹底 	<p>目標：購入金額20,000円/年 実績：18,389円/年 （目標値比-8%）</p>	<p>達成できなかった。</p> <p>実態に合わせて目標金額の見直しを行った。目標にはわずかに届けなかったが、これまで以上にエコマーク等を意識して購入するようになったため、前年度(17,645円)よりもグリーン購入が進んだ。来年度は目標を達成するよう努めたい。</p>

12. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

弊社に適用される主な環境関連法規は以下の通りで、これらへの違反はありませんでした。
なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

適用環境関連法規等	違反の有無
東京都環境確保条例	無し
騒音規制法	無し
振動規制法	無し
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	無し
足立区廃棄物の処理及び再利用に関する条例	無し
建設リサイクル法	無し
自動車Nox-PM法	無し

13. 代表者による全体評価と見直しの結果

エコアクション21を導入して数年を経過しましたが、当初の目的である「会社全体の環境への意識の向上」は順調に進んでいるように思われる。
弊社の主要事業である産業廃棄物処分業は、受託した廃棄物のリサイクル率も向上し、順調に推移している。
エコアクション21導入以前と比較すると、会社全体としては従業員の意識も高まり、大きく変化しているが、個々の項目については、まだ改善の余地があると思われる。
まず、電力の削減は一定の成果を上げている。
収集運搬車両の燃費向上はエコドライブの意識が定着しつつある。
今後もアイドリングストップやエコドライブを更に推し進めていきたい。
水道水の使用についても、工場部分に新設した独自のメーターの導入により、目標値を見直した。個別に区分けしたこともあるが、以前よりは良い結果が出ている。
今後も節水を心がけながら、粉じん対策の散水を行いたい。
会社前清掃は月2回を目標としているが、達成できていない月もある。
引き続き活動を続けていきたい。
グリーン購入については前回目標を見直したが、若干達成できなかった。
エコアクション21活動によって、従業員全体の環境への意識も向上してきており、事業の発展・拡大を目指すだけでなく、環境への配慮も心がけたい。
また、平成28年度審査で神明南リサイクルセンターも認定・登録できるように準備し、進めて行きます。